



市長選での誹謗中傷等の対立による市政の停滞と
反省・改善について

これまでの流れをとめない ～市政の安定と継続～

中村 安雄 議員

議員

4年前の市長選は、負けてはならないということで、あまりにもないものまで持ち出して選挙戦に臨んだということが幾つかあった。街頭演説でもチラシをまいて選挙をやるにしても、正しい理解ができるような内容で訴えいくことが大事だと思う。選挙民を誘導するようなことは絶対に許すことはできない。

市長

今度の市長選挙においては、できるだけ公正な選挙をやっていきたいと思っている。

議員

事業は計画から実行に移すまで時間がかかる。市長選で足の引っ張り合いをやっていたのは先に進まない。今までずっと前市長がやっていることに対して非難を浴びせ、そしていや私はこうなんですよというやり方をしていては、損害を受けるのは市民である。前回の選挙では、特に夕張市の話がひどかっただ。財政破綻した夕張市に近いのが



□ 質問 JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI □ 質問

市長

議員の発言を重く受けとめて、首長が今やろうとしていることを途中でストップをかけるような形ではあつてほしくない。

議員

例年大量の降雨時には、必ずと言っていいほど旧294号沿いは床下まで浸水し、昨年の9月10日豪雨でも甚大な被害をもたらした。この件について私は石下町議会のときから訴えてきた。江連用水の早期完成について問う。

都市建設部長

平成27年度は、七井新聞店から上流約30メートル、下流部は関東鉄道の軌道敷までの約60メートルを整備した。平成28年度は松葉公民館付近約60メートル

常総市なんだ、だから給料は半分にして働きますよと、これは格好のいい話だが、ちゃんと取るのは取るべきである。仕事で返してやればいい。常総市が財政破綻するということは全くのたらめである。そのときの常総市の財政力指数は県内17番目で、周りの市よりもよかつた。

適正な市政運営のために争いのない、しかも継続性のある市政をつくるなければだめだ。目まぐるしく首長がかわって、首長が今やろうとしていることを途中でストップをかけるよう

完成まで何年かかる？



江連用水（浸水対策下水道）の早期完成について



整備箇所



未整備箇所

を整備する予定である。早期完成に向けた事業費の確保のためにも、国・県に強く要望したい。

議員

下流から工事をしていくというのが原則だが、上流の一部はきれいになつている。あのあたりは一番被害がひどいからか。総延長4125メートルで、毎年60メートルでは10年やつても600メートルだ。同じく税金を払つてい、あるところはすぐ直してもらえて、こつちは30年近く全然変化がない。30メートルやるから、わかりましたではなくて、何年計画でやるよう

下水道課長

に言つてもらいたい。

ゆたかやだんご店の付近を先に整備した理由は、歩道の整備計画があり、費用対効果を考え同時に整備を実施したためである。また、整備が進まないのは、現在施工している場所は家並みがあり、特殊な工法を使つているためである。

議員

毎年梅雨に入つて、大雨が降るたび汚水で臭くてしかたない。早期完成を国・県に強く訴えてもらいたい。

茂田 信二 議員

